

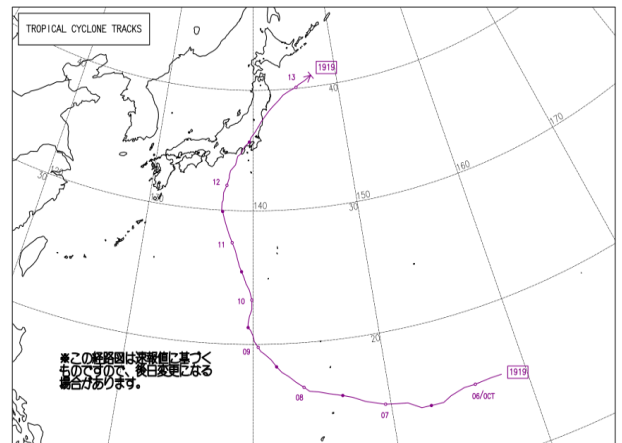
台風19号による物流への影響

台風19号による被害に遭われた皆さまにおかれましては心からお見舞い申し上げます。10月11日号でお伝えした台風19号は上陸から3日経った今なお被害の全容は不明なほど広範囲・甚大な被害をもたらしました。本号では物流への影響を中心にお伝えいたします。

1. 台風19号の直撃について

上陸前からすでに被害を発生させていた台風19号は、大型で非常に強い勢力のまま、10月12日(土)午後7時前に伊豆半島に上陸しました。その後も、記録的な強風と大雨をもたらしながら北上し、13日朝には福島県沖の太平洋に通過しました。

死者、行方不明者、重軽症の負傷者が確認されたほか、本日10月15日(火)午前5時の国土交通省発表によれば、7県47河川にて66カ所の堤防決壊、国管理22河川及び都道府県管理194河川にて堤防を越えた浸水が確認されるなど、記録的豪雨による浸水や河川の氾濫、土砂崩れによる被害が広範囲に発生しています。被害の全容はいまだ不明であり、その把握には時間を要する見込みです。



台風19号の経路図(速報) 気象庁HPより

2. 物流への影響

港湾情報を中心に、現時点で入手できた情報をお伝えします。台風19号の東海・関東への接近・上陸時、満潮時刻と重なる可能性があったため、特に東京港湾辺の高潮被害が心配されていましたが、幸い現時点では甚大な被害は確認されていません。今後も情報収集を継続し、追加でお伝えするべき情報がございましたら、本ニュースにてお知らせします。

【横浜エリア】

- ・大黒ふ頭で20センチから30センチの浸水、横須賀、追浜も浸水情報があります
- ・本牧ふ頭・大黒ふ頭では浸水情報は入って来ていません

【茨城エリア】

- ・常陸・常陸那珂沿岸で強風による被災の情報があります

【東京・千葉エリア】

- ・東京港周辺、港湾地域に甚大な被害情報は入って来ていません

【その他】

名古屋、清水、鹿島、仙台、八戸、新潟等々も状況確認中ですが、甚大な被害はない模様です

3. 貨物保険の事故が発生している場合

ご契約頂いております貨物に損害が発生している場合には、ご契約の代理店または弊社までご連絡ください。



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html